

IGNIS

2017年(平成29年)9月期第1四半期

決算説明資料

株式会社イグニス

INDEX

I

2017年9月期第1四半期
決算概要

II

2017年9月期第1四半期の
取り組みと進捗

III

今後の展開

IV

参考資料

I

2017年9月期第1四半期 決算概要

第1Q会計期間(2016年10月～12月)の総括

売上高:対通期業績予想進捗率23.6%で想定通り

子会社の消費税課税事業者への変更に伴い消費税相当額が影響(主にネイティブゲーム)

利益:既存事業のプロモーション強化や新規事業投資等に伴う販管費増加による減益

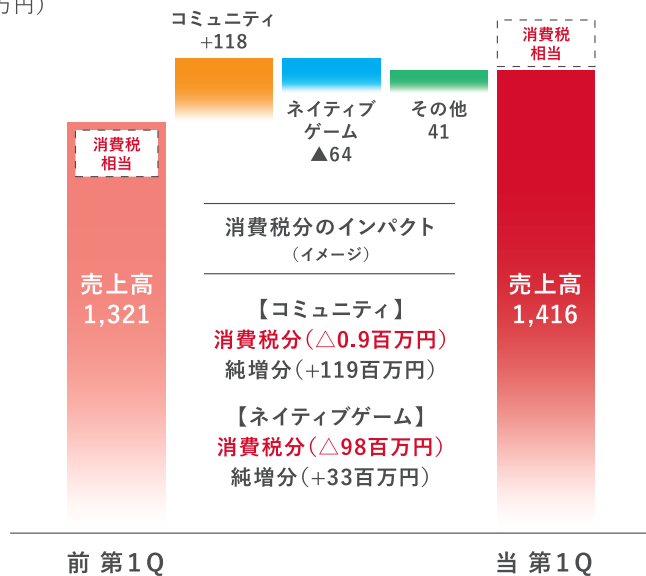
(単位:百万円)	2016年9月期 第1Q会計期間 (10～12月)	2016年9月期 第4Q会計期間 (7～9月)	2017年9月期 第1Q会計期間 (10～12月)	前年同期比	前四半期比
	売上高	1,321	1,550	1,416	107.2%
・コミュニティ	17	76	135	786.2%	177.9%
・ネイティブゲーム	1,233	1,349	1,168	94.7%	86.6%
・その他	71	124	112	157.9%	90.2%
営業利益	409	271	148	36.3%	54.8%
・営業利益率	31.0%	17.5%	10.5%	-	-
経常利益	405	267	136	33.5%	50.8%
・経常利益率	30.7%	17.3%	9.6%	-	-
当期純利益	230	87	67	29.3%	77.3%
・純利益率	17.4%	5.6%	4.8%	-	-

※当期よりジャンル別の開示を、「コミュニティ」「ネイティブゲーム」「その他」に整理しております。

売上高・営業利益の増減分析 —前年同期比—

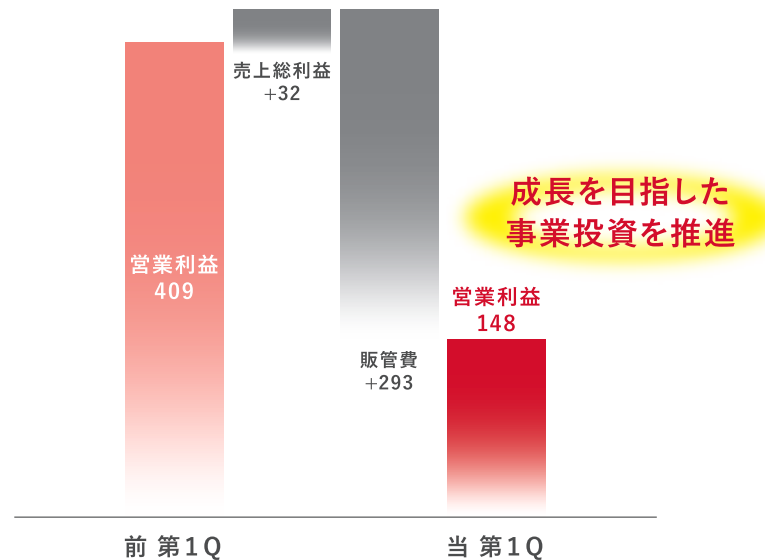
■売上高

(単位:百万円)



■営業利益

(単位:百万円)



主な増減要因

- 婚活サービス『with』(コミュニティ)がグロース
- ネイティブゲーム『ぼくドラ』は継続的に安定運用
- 子会社が消費税の免税事業者から課税事業者に変更
⇒消費税分が売上高に影響
⇒この要因がなければネイティブゲームは実質増収

主な増減要因

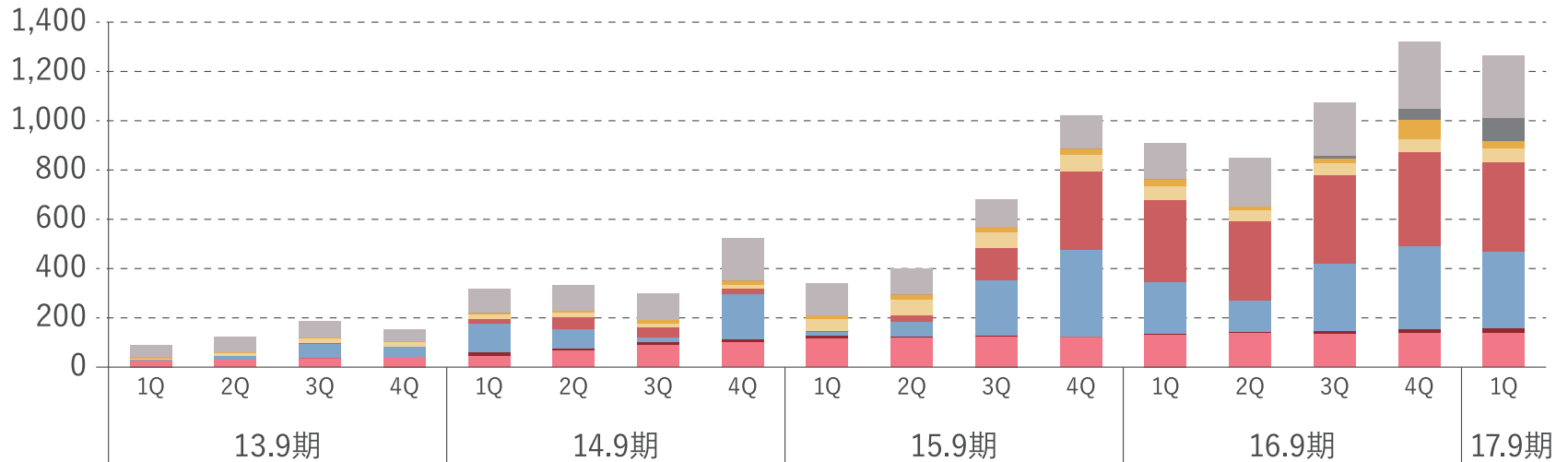
- 積極的な事業投資により販管費が増加
⇒新プロダクト・新規事業の開発に伴う
研究開発費の増加
⇒『with』を中心とした広告宣伝費の増加

※前期は一部子会社が消費税の「免税事業者」であったため税込金額で売上計上しております。⇒当期から「課税事業者」となったため税抜金額で売上計上しております。

経費についての分析

新プロダクト開発や新規事業の開発に伴う研究開発費が増加
『with』を中心とした広告宣伝費が増加

■ 科目別経費の四半期推移



■ その他	46	63	65	48	97	103	107	172	128	104	110	134	145	197	203	227	253
■ 研究開発費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	11	43	95
■ 支払報酬	8	4	6	7	7	10	14	15	15	21	24	26	28	18	22	81	31
■ 地代家賃等※1	1	9	18	16	16	16	16	16	50	63	63	64	57	43	48	49	55
■ PF手数料※2	0	0	2	1	20	51	42	23	0	27	132	321	332	323	359	383	364
■ 広告宣伝費	6	17	59	40	116	75	17	185	20	59	222	350	210	124	273	339	307
■ 採用費	-	-	-	1	13	9	14	8	11	7	6	0	5	6	8	14	20
■ 人件費	27	31	37	42	48	70	89	104	117	119	124	126	131	140	138	140	141

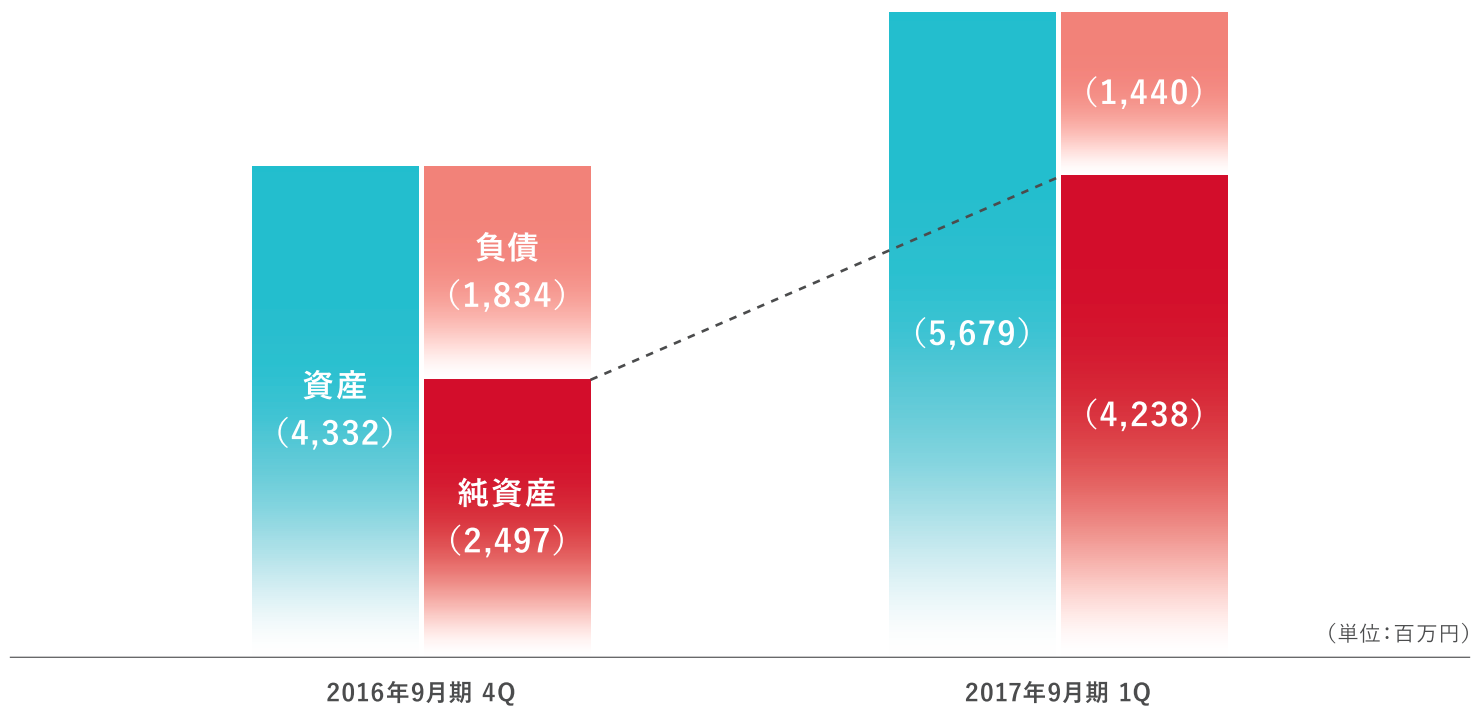
※1 本社設備に係る減価償却費を含む ※2 Apple, Google等に対するプラットフォーム手数料

(単位:百万円)

事業投資の一部

B/Sの変動分析 —資金調達—

第三者割当による新株予約権(TIP)の行使に伴う、資金調達



第三者割当による新株予約権(TIP)の行使

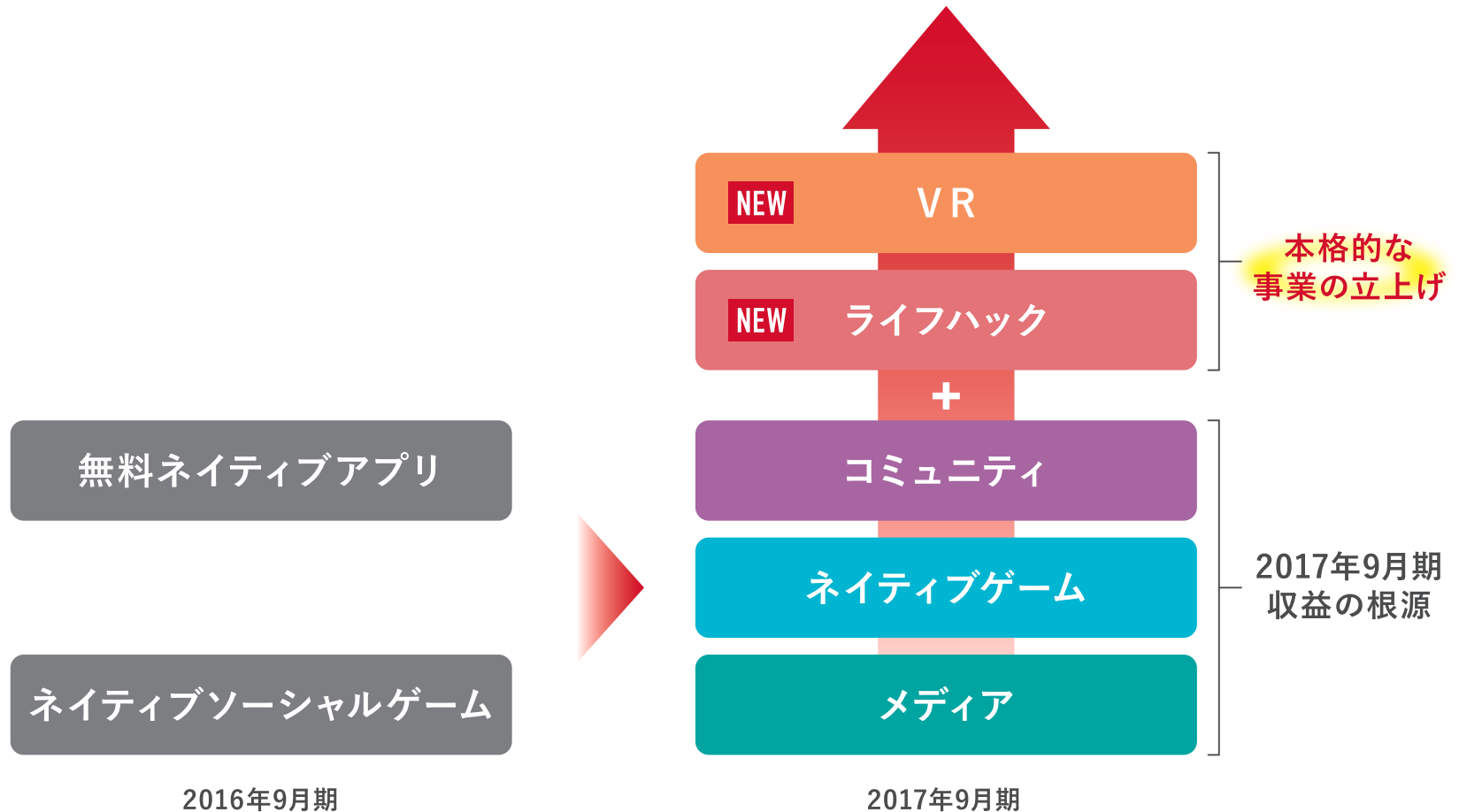
行使: 第8、9回新株予約権 割当先: ドイツ銀行ロンドン支店 調達額: **約18億円**
資金使途: ■ 開発力強化に向けた人的投資 ■ 既存事業、新規事業のプロモーションコスト 等

II

2017年9月期第1四半期の 取り組みと進捗

事業展開 —事業の多面展開—

事業の多面展開・強固な事業ポートフォリオの構築



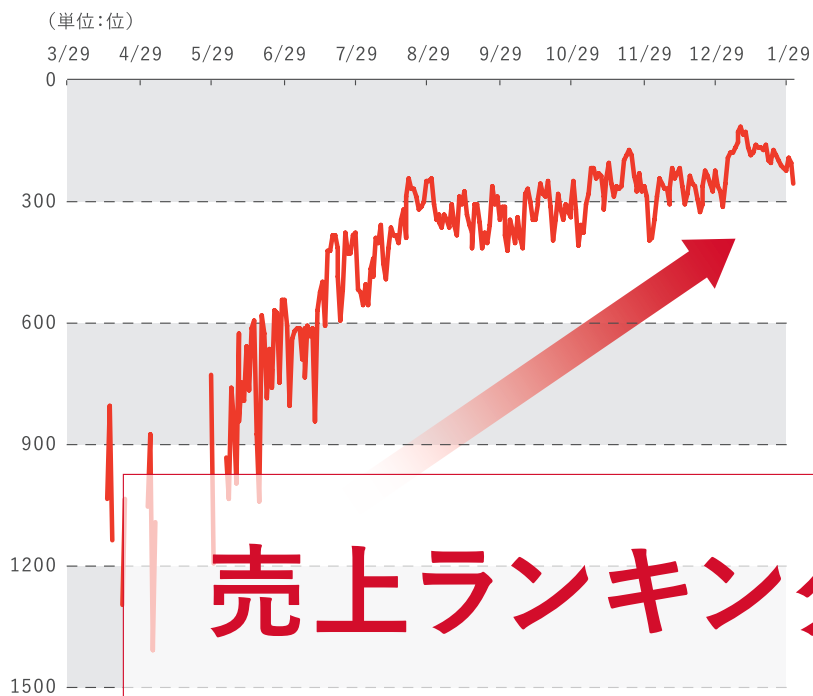
コミュニティ事業 - 『with』 -



順調にサービスが立ち上がり、収益力を高める体制強化を実現
SNSランキングで10位台前半に定着

iPhone ソーシャルネットワーキングカテゴリにおける売上ランキング推移

■ SNS 全体



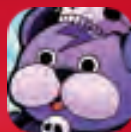
■ SNS 国内



売上ランキングが着実に伸長

(出所:App Annie)

ネイティブゲーム事業 -『ぼくドラ』-



各種イベント・コラボ企画実施等により継続安定運用体制を実現

(2016年11月 『七つの大罪 聖戦の予兆』コラボ企画を実施)

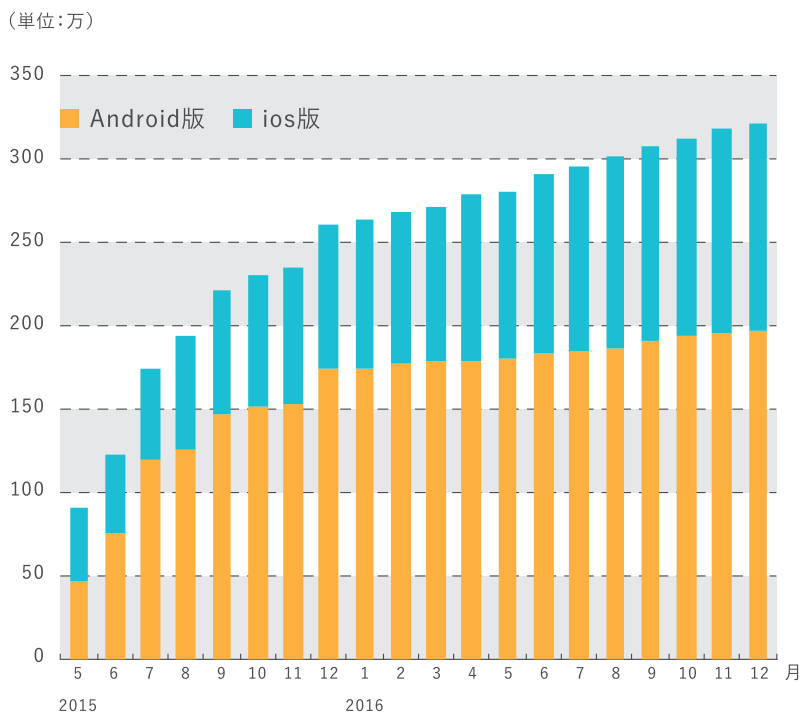
320万

ダウンロード突破

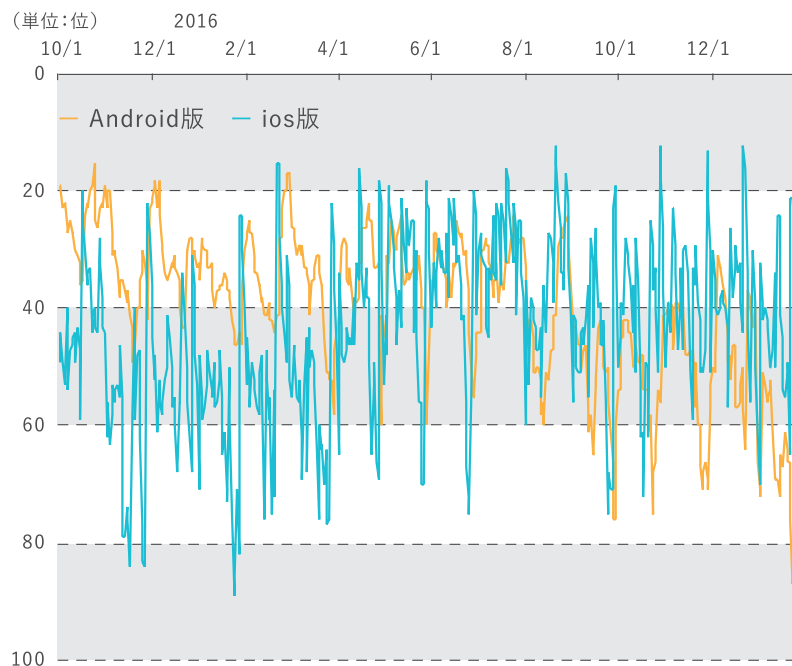
10位

達成 (for iPhone)

月間ダウンロード数推移



国内アプリストア売上ランキング推移

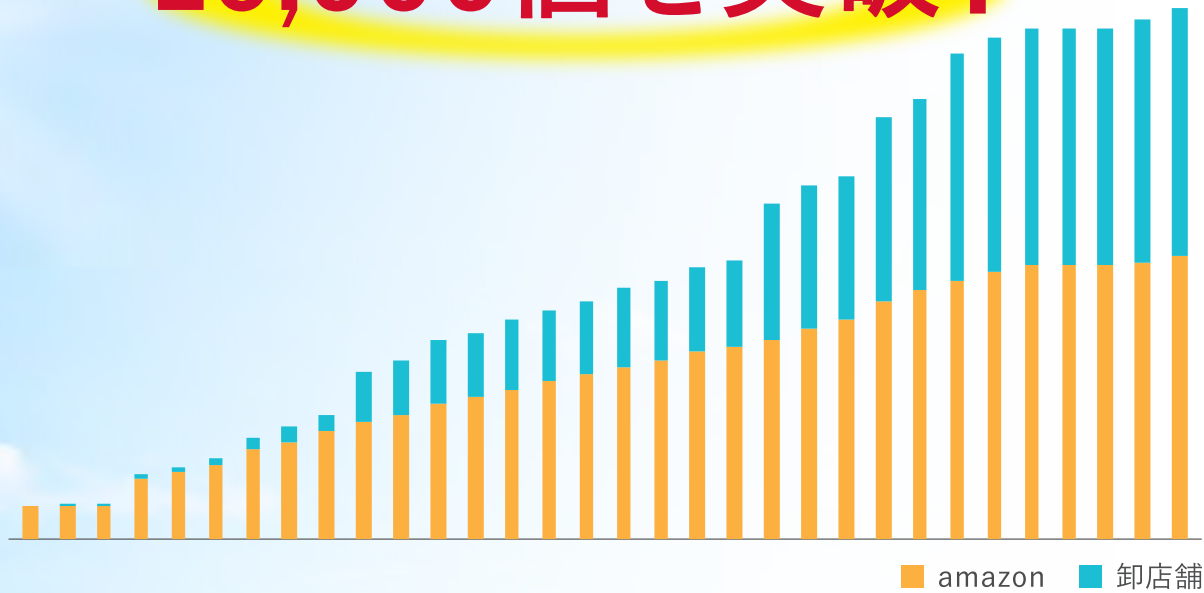




自動カーテン開閉機『めざましカーテンmornin'』の 販売が順調に推移

販売は順調に推移
販売開始から

16,000個を突破!



mornin'販売個数推移(週ベース累計)(2016年7月~2017年1月)



pulse

VR事業を展開する子会社パルスを設立
各著名人が資本参加し、様々な役割でVR事業に参画

2016年11月 **VR事業をスタート!**

2016年12月 **順天堂大学教授（堀江氏、川戸氏）との
VR技術応用に関する共同研究の開始!**

（認知症の防止・進行遅延効果の研究⇒VRコンテンツ開発）

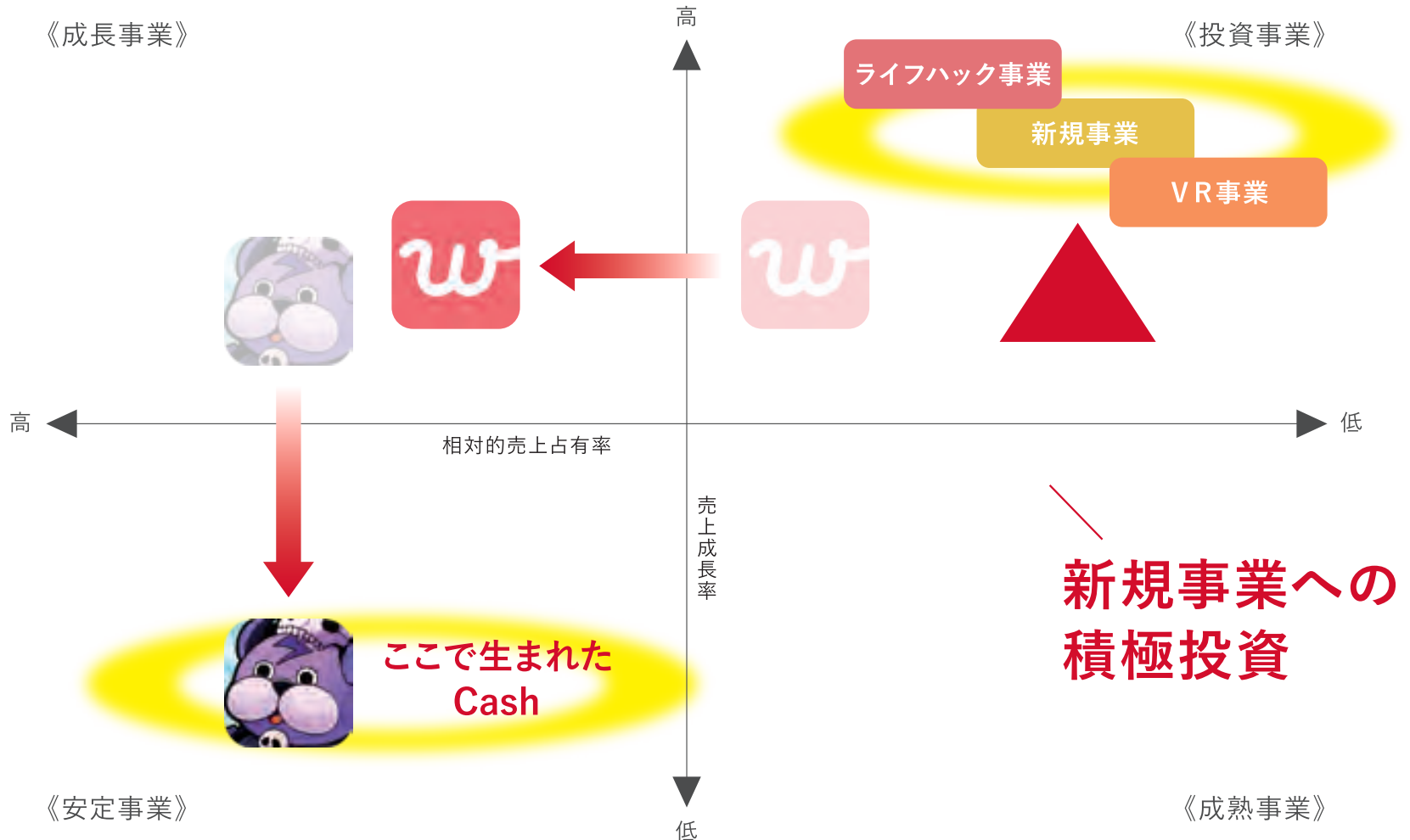
Ⅲ

An aerial photograph of a city, likely Singapore, with a person's silhouette in the foreground looking out over the city. The image is overlaid with a semi-transparent red filter.

今後の展開

2017年9月期 事業計画

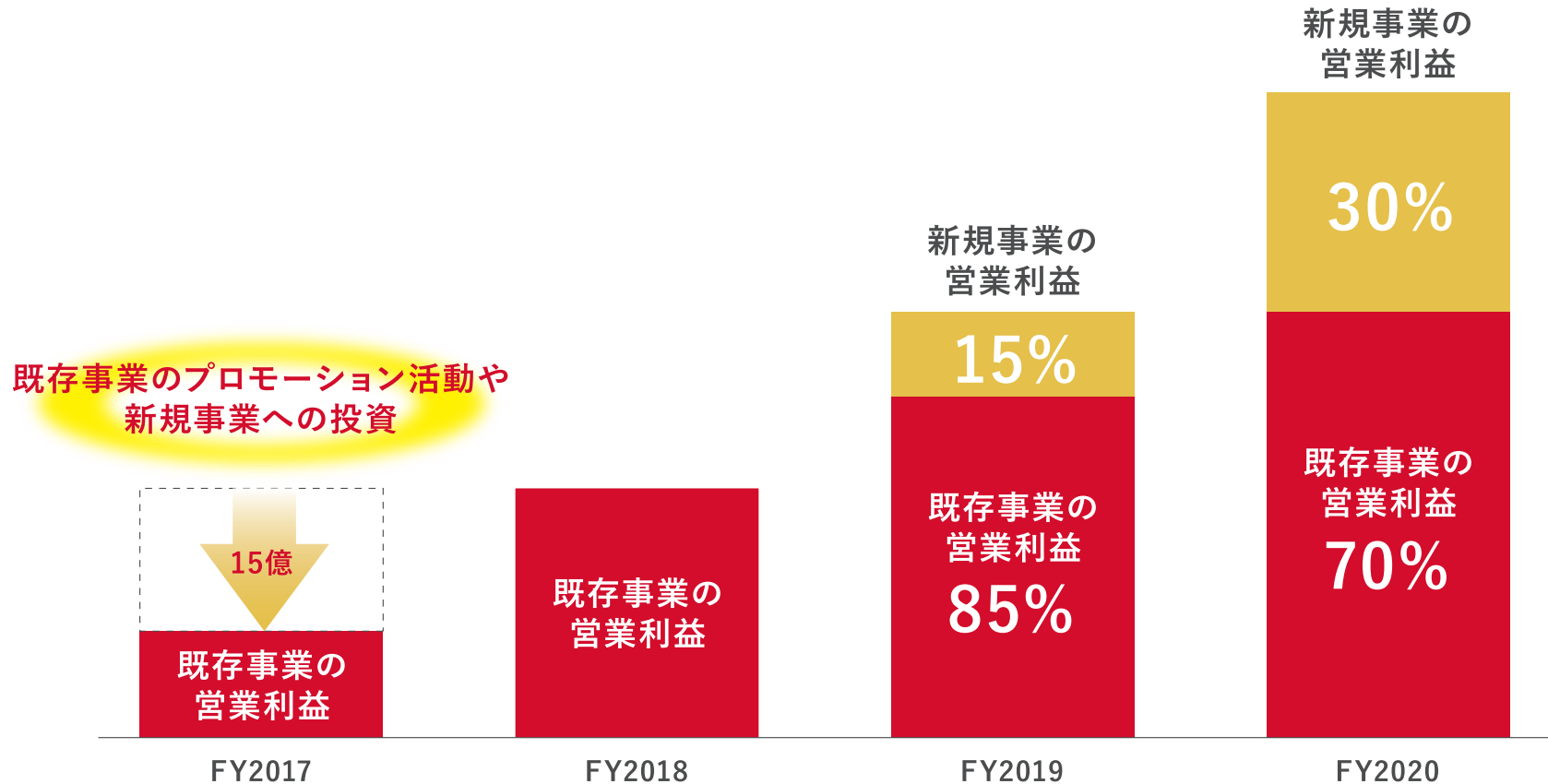
これらの事業ポートフォリオにより、
キャッシュ・フローのエコシステムを創ります！



事業投資の計画

2017年9月期売上高予想:60億円(変更なし)

成長に向け積極的な事業投資を推進



今期の事業推進イメージ

既存事業は、収益力強化と安定運用

新規事業は、早期収益化に向け体制整備と研究開発に注力

VR

複数のプロジェクトを準備中

ライフハック

『mornin'』の量産体制の確立、販売チャネルの拡大

コミュニティ

『with』:【超性格分析】機能の実装

ネイティブゲーム

『ぼくドラ』:新コラボ企画等により、安定運用を継続
『GK』:新タイトルを鋭意開発中

メディア

『U-NOTE』:新メディアを展開

コミュニティ事業



婚活サービス『with』に
新機能【超性格分析】を実装（2017年1月）

新機能追加
性格から恋人を探せる



メンタリストDaigo監修

【超性格分析】

心理学に基づいた性格分析を行い、
質の高いマッチングを提供

“幸せな結婚を実現させる”

ユーザー数拡大に向け
積極的なプロモーションを実施
(定期的にメンタリズムを用いたイベントも実施)



強固な収益基盤への成長

ネイティブゲーム事業



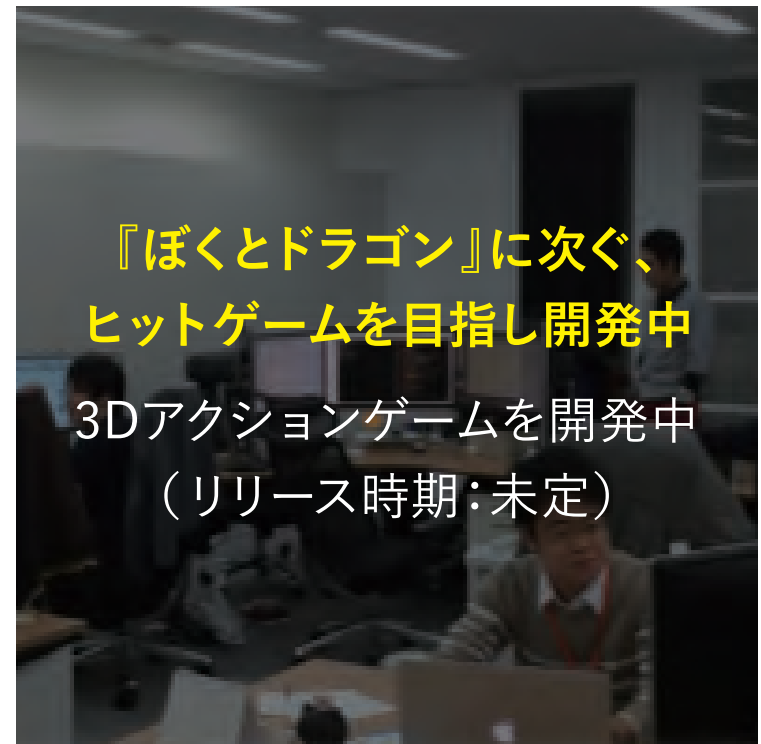
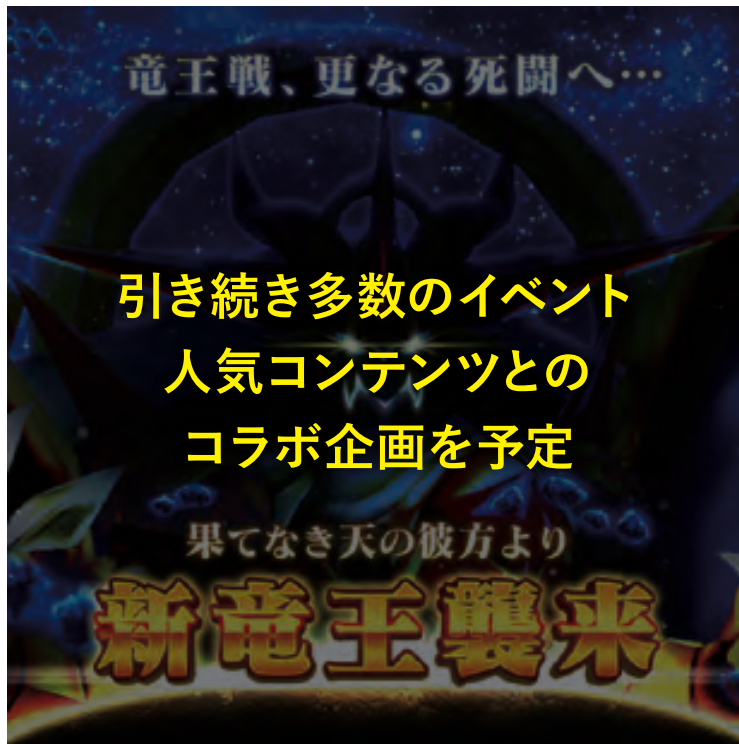
- ・運用体制強化
- ・各種イベント・コラボ企画を予定



- ・新タイトルの開発
(人材の積極採用)



コードネーム:GK



メディア事業



U-NOTE社の新メディア 『CAREER ABOUT』をスタート

キャリアに関わる様々な情報をカバーした
若手ビジネスパーソン向けのメディアサービス



CAREER ABOUT

若手ビジネスパーソンのためのキャリアマガジン

採用情報

トレンド情報

インタビュー

転職ガイド

pulse

パルスでのVR事業は
複数のプロジェクトを計画

写真:VRチーム 業務中の様子

複数のプロジェクトを鋭意準備中!!

プロジェクト
A

プロジェクト
B

プロジェクト
C

And more...

※プロジェクトの進捗に応じて、適宜、詳細内容を開示予定

2016年11月
パルス設立

秋元氏、松尾氏、DaiGo氏と共に企画・開発
(高品質のサービスを目指し、慎重に開発中)

試作品

テスト

リリース

IV

参考資料

トピックス

第8回、第9回新株予約権（TIP）の行使が完了
今後の事業投資に必要な資金を調達（第8回+第9回＝約18億円）

	第8回新株予約権（TIP）	第9回新株予約権（TIP）	第10回新株予約権（TIP）
発行方法	第三者割当　ドイツ銀行ロンドン支店		
調達予定額	4,319百万円 ※1		
手取り概算額	4,314百万円 ※1、2		
希薄化率	10.00% ※3		
新株予約権行使期間	2年間		
発行による潜在株式数	155,000株	217,000株	248,000株
行使価額	3,600円	5,900円	10,000円 ※1
行使状況	行使完了 (2016年11月10日)	行使完了 (2016年11月16日)	未行使

※1 第10回新株予約権は行使価額の上修正に関する選択権を保有しております。そのため資金調達のニーズに応じて、調達額・手取り額が変動する可能性があります。

※2 手取り概算額は、本新株予約権に係る調達額から、発行諸費用の概算額を差し引いた額です。

※3 2016年3月31日現在の発行済株式総数6,2015,500株を基に算出したものです。

イグニスが考える今後

経営理念

「世界にインパクトを与えなければ、気がすまない」

ミッション

「次のあたりまえを創る。何度でも」

イグニスが目指すもの

創造力と技術力が
高い次元で融合した組織

将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、
いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。
これらは現在における見込、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、
実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、
一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった
一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合でも、
当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の
更新・修正を行う義務を負うものではありません。